

令和7年度 第3回 上松ホーム運営推進会議 議事録

【開催日時】

令和7年9月29日（月） 10:30～11:30

【開催場所】

上松ホーム事務室

【会議出席者】

出席	上松区副区長 上松地区民生委員 入居者ご家族 長野市高齢者活躍支援課 長野市地域包括支援センター 上松ホーム管理者	欠席	なし
----	--	----	----

【会議内容】

1 開会 あいさつ

上松ホーム管理者より

2 上松ホーム状況報告

上松ホーム管理者より

○上松ホーム活動状況報告書（別紙）

（1）過去2か月間のサービスの提供状況と活動実績

（2）今後2か月間の活動予定

（3）相談苦情報告

（4）ヒヤリハット・事故報告

（5）面会状況

（6）入居待機者状況

（7）その他

・接遇推進、虐待防止月間

令和7年6～7月の振り返り（別紙）

令和7年10～11月の目標（別紙）

・上松ホーム広報誌「上松ホームだより」第3号（別紙）

（8）ホームでの様子「上松ホームだより」

3 その他

4 質問、ご意見等

○長野市高齢者活躍支援課様

夏場、新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加しましたが、施設内での発生状況はいかがでしたか？

＜施設回答＞上松ホーム管理者

当事業所内では、発生なく経過しました。

○長野市高齢者活躍支援課様

エレベーターの操作のヒヤリハットがありますが、普段はボタンの操作はどのようになっていますか？

＜施設回答＞上松ホーム管理者

2つのボタンを同時に長押しして作動します。ヒヤリハットでは、エレベーターは作動していませんが、ボタンに触っていたというケースになります。エレベーター周辺にあるソファの位置やエレベーターが見える場所にある鏡の工夫など環境整備を行いました。

○上松地区民生委員様

ヒヤリハットで、ギャッチアップを上げていたとのことですが、何度に行っているのですか？

＜施設回答＞上松ホーム管理者

30度を目安としています。基本は、食後は車椅子上にて食休みをしていただきますが、体調面や認知面等で車椅子上での食休みが困難な方については、食後、臥床していただいたら、ベッドのギャッチアップを約30度上げておき、誤嚥や逆流を予防しています。今回のヒヤリハットについては、上げたギャッチアップを下げ忘れていたケースになり、転倒・転落やずり落ち、体調不良等の事故に繋がりに兼ねません。タイマーをセットすることで、音による忘れ防止の対応策としています。

○長野市地域包括支援センター様

ヒヤリハットの玄関まで徘徊というのは、施設の正面玄関ですか？

＜施設回答＞上松ホーム管理者

はい。正面玄関の内側のエントランスホールです。正面玄関の扉は、内側からは暗証番号で開きますが、外側からは自動で開きます。ヒヤリハットの時間が朝方ということもあり、職員体制が少ない時間でもありましたので、鍵の開閉時間を変更することで対応しています。

○入居者ご家族様

家族としては、夏祭りや衣類販売など本人も喜んでいたので、こういった行事をやっていただいてありがたいです。

＜施設回答＞上松ホーム管理者

日常の支援のみではなく、行事など非日常の支援も大切にしていますので、積極的に継続していきたいと思います。

○上松ホーム管理者

上松区副区長様、上松区のお祭りでは神楽保存会の方にご協力いただき、施設に神楽と獅子舞が来てくださり、ありがとうございました。ご利用者様はとても喜ばれておりました。

○上松区副区長様

ありがとうございました。

こちらは、国勢調査はどうされているのですか？

<施設回答>上松ホーム管理者

施設1世帯として、入居者全員分を管理者がまとめて提出いたします。

○上松区副区長様

一般家庭では、ご家庭を訪問する時に会っていただけなかったり、スムーズにご理解いただけなかったり、国から詐欺等の注意喚起がされているので、みなさん警戒されているのだと思うのですが、調査が進まず対応が中々難しいです。

5 次回開催

令和7年11月17日（月）10：30～11：30

6 閉会